

テオ・ヤンセン展

くまもと
初上陸

THEO JANSSEN

風と生きるストランドビーストの世界
2021/7/3 SAT. → 2021/9/12 SUN.



《アニマリス・ムルス》2017年 ©Theo Jansen

このたび熊本市現代美術館では、「テオ・ヤンセン展」を開催いたします。

風を動力源としてオランダの砂浜を疾駆する「ストランド（砂浜）ビースト（生命体）」。ボディ全体は黄色いプラスチックチューブで造形され、物理工学を基盤としたその動きは生き物を思わせるほどに滑らかで有機的です。それらはオランダのアーティスト、テオ・ヤンセン（1948-）によって故国の海面上昇問題を解決するために生み出されました。作者亡き後も自立して砂浜で生き延びることを目指し、ストランドビーストは歩行、方向転換、危険察知などの機能を備え、さまざまな環境に適応していくためのシステムを獲得していきます。生と死を繰り返し、遺伝子と遺伝情報を受け継ぎながら進化し続けてきた生命体は、芸術と科学という既存のカテゴリーを横断し、新たな可能性を私たちに提示しています。

本展では全長10mを超えるストランドビーストを含む10作品以上を紹介。実際に動く様子も体感いただけます。

開催概要

会 期：2021年7月3日（土）－ 9月12日（日）（62日間） ・火曜日休館

時 間：10:00～20:00（ただし展覧会入場は19:30まで）

会 場：熊本市現代美術館 ギャラリーI・II

主 催：テオ・ヤンセン展熊本実行委員会（熊本市現代美術館 [熊本市、公益財団法人 熊本市美術文化振興財団]、KKT 熊本県民テレビ）、熊本日日新聞社

協 力：学研プラス、Media Force

後 援：オランダ王国大使館、熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本国際観光コンベンション協会、J:COM、エフエム熊本、FM791

観覧料：

	当日券	前売券 ^{*1} / 団体割引 ^{*2}
一 般	1,300 円	1,100 円
シニア（65歳以上）	1,000 円	800 円
学 生（高校生以上）	800 円	600 円
中学生以下	無料	

^{*1} 前売券は7月2日（金）まで販売

^{*2} 団体割引料金は以下の場合に適用

20名以上の団体／美術館友の会証、各種障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳等、付き添いの方1名も適用）、電車・バス1日乗車券等、JAF会員証、緑のじゅうたんサポーター証をご提示の方

【チケット取扱い】

熊本市現代美術館、長崎書店、蔦屋書店熊本三年坂、熊日プレイガイド、イープラス（e+）、ローソンチケット [Lコード番号：82533]、セブン-イレブン [セブンコード：089-556]

新型コロナウイルス感染拡大防止について

- ・ **新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、展覧会や関連イベントの中止、開催内容の変更、入場制限等を行う場合があります。詳細と最新情報については当館ホームページまたはSNSをご確認ください。**
- ・ 入館に際してはマスクの着用、手洗い励行、手指の消毒などにご協力ください。
- ・ 熊本市の感染リスク警戒区分に応じて、入館時に検温とチェックシートの記入（氏名・電話番号）をお願いします。

テオ・ヤンセン



1948年、スフェベニンゲン（オランダ）に生まれる。デルフト工科大学で物理学を専攻し、1975年に画家に転向。1986年から新聞のコラムを執筆し、その中の一記事「砂浜の放浪者」をきっかけに「ストランドビースト」を生み出す。1990年、風の力で動く「ストランドビースト」の制作を開始。アートと科学を融合したその作品から「現代のレオナルド・ダ・ヴィンチ」とも称される。

展示作品（予定）

それぞれのストランドビーストには「アニマリス」（英語で動物を意味する animal とラテン語で海を意味する mare の組み合わせ）というヤンセンの造語から始まる名前がついています。

進化するビーストはその構造や機能によって分類され、それをもとに時代名がつけられています。本展では、全長10mを超えるストランドビーストを含む10作品以上を展示するほか、自筆のスケッチやビーストのパーツ、制作に使われたPCや試作品等、ストランドビースト誕生から進化の過程までを俯瞰することができます。



アニマリス・リジデ・プロペランス
1995年（タピディーム期 1994-1997年）
2.5×1.6×2.0m

.....
プロペラを備え、高速で横に歩行できるビースト。



アニマリス・ペルシピエーレ・プリムス
2006年（セレブラム期 2006-2008年）
10.0×2.0×3.0m

.....
「知覚する」という意味の「ペルシピエーレ」。
水を感じし、方向転換も可能。圧縮空気を溜める機能あり。



アニマリス・ブラウデンス・ヴェーラ
2013年（アウルム期 2013-2015年）
10.0×6.0×4.0m

.....
モチーフは大海原を航海する帆船。胴体が連結された構造。



アニマリス・ウミナミ
2017年（ブルハム期 2016年-）
5.0×4.5×3.0m
.....

ホーリーナンバー（聖なる数）*の脚を持たない、前に進む風力を得たキャタピラ型。



アニマリス・ムルス
2017年（ブルハム期 2016年-）
13.0×6.0×3.0m
.....

帆を付けたホーリーナンバーによる脚とキャタピラ型が合体したビースト。二種類の歩行システムが共存している。



アニマリス・オムニア・セグンダ
2018年（ブルハム期 2016年-）
10.0×4.0×2.5m
.....

「オムニア」はラテン語で「すべて」を意味する。進化の過程で生まれた、あらゆる機能を合わせ持つ。

***ホーリーナンバー**

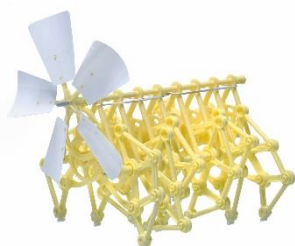
ストランドビーストの生き物のような動きの秘密は脚にあります。その脚はホーリーナンバー（聖なる数）と名付けられた、一定の比で構成されます。ヤンセンはこの数字にたどり着くまでに1,500以上の組み合わせをコンピュータ上でシミュレーションし、数ヶ月かけて理想的な動きを生み出しました。ホーリーナンバーで構成された脚は滞空時間が長く、それによって生物らしい動きを実現しています。

| その他イベント等

会場では、「テオ・ヤンセン展」スタッフが操作して動いているストランドビーストの鑑賞や、操作体験もできます。（タイムスケジュールは公式ホームページでご確認ください。）

また、会場外では「テオ・ヤンセンのミニビースト」を組み立てるワークショップや、組み立てたミニビーストで競争するタイムアタックイベントなども実施予定です。

（※最新のイベント情報はご掲載前に必ず公式ホームページでご確認ください。）



テオ・ヤンセンのミニビースト

本物のストランドビーストと同じ脚の機構を持つミニチュアのビースト。プロペラに風を受けるとウニョウニョと歩きだします。

| 記者発表 |

2021年7月2日（金）13:30～

※一般公開 - 7月3日（土）10:00～

■タイムスケジュール

13:00 受付開始

13:30 記者発表、内覧会開始

- ・会場案内（担当学芸員によるツアー形式／30分）
- ・個別取材・撮影タイム（60分）

15:00 会場クローズ

■注意事項

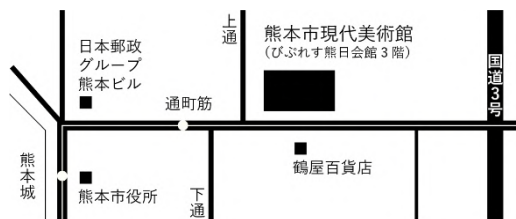
- * 作品保護のため、館内では**鉛筆**をご利用ください。お持ちでない方には貸出をいたします。
（ボールペン・シャープペンシルのご使用はお控えください。インク、先のとがったものによる作品の破損を防ぐためです。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします）
- * 作品保護のため、お手回り品（リュック等）が壁や作品に触れないよう、ご注意をお願いいたします。
（会場でご使用にならないお荷物はコインロッカーをご利用いただくか、お預かりも出来ますのでお声がけください）
- * ご参加予定の方は事前にご一報いただけますと幸いです。
- * 受付にてお名刺を1枚頂戴いたします。お持ちでない場合は芳名帳へのご記入をお願いします。
- * 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、美術館入口にて検温、手指の消毒にご協力をお願いしております。

お問い合わせ先

熊本市現代美術館（広報担当：加来由侑子 学芸担当：池澤茉莉）

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 TEL：096-278-7500 FAX：096-359-7892

HP：www.camk.jp E-mail：gamadas@camk.or.jp



- ・美術館入口（びぶれす熊日会館3階）まで、通町筋電停又はバス停から徒歩1分です。電車通り側歩道から、エスカレーター又はエレベーターをご利用ください。
- ・「びぶれす熊日会館」の駐車場は、数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

| 広報用画像について

広報用画像をご用意しております。

下記内容をメールでお知らせください。広報担当からご連絡致します。

- ① 掲載媒体 / ② 希望画像 No. / ③ ご担当者様のお名前、ご連絡先（メールアドレス等）









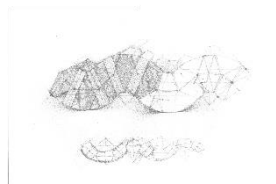
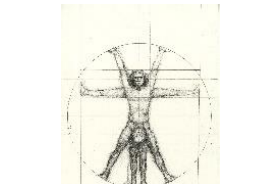


使用に際しての注意事項

画像のご使用にあたっては、以下の点にご留意お願いいたします。

- ・使用目的は、本展のご紹介に限ります。本展終了後の使用は出来ません。ご使用後は（掲載、未掲載に関わらず）画像データを削除してください。第三者への譲渡は禁止します。
- ・作品キャプション・クレジットを明記してください。
- ・トリミング、部分使用、文字等を重ねての使用はできません。
- ・WEB 媒体でご使用の際は、ダウンロードブロックなど、コピー防止の処理をお願いします。
- ・掲載紙・誌、同録 DVD 等を一部寄贈してください。
(WEB 媒体の場合は掲載 URL をお知らせください)

原稿が出来上がりましたら広報担当までお送りください。

速やかなお戻しを心がけておりますが、確認に3~5 日程かかる場合がございます。ご了承ください。

<p>■1</p>  <p>《アニマリス・ムルス》 2017 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■2</p>  <p>《アニマリス・ブラウデンス・ヴェーラ》 2013 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■3</p>  <p>《アニマリス・バルシビエーレ・プリムス》2006 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■4</p>  <p>《アニマリス・オムニア・セグンダ》 2018 年 ©Theo Jansen</p>
<p>■5</p>  <p>《アニマリス・バルシビエーレ・エクセルサス》2006 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■6</p>  <p>《アニマリス・アデュラリ》 2012 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■7</p>  <p>《アニマリス・リジデ・プロベランス》 1995 年 ©Theo Jansen</p>	<p>■8</p>  <p>《アニマリス・ウミナミ》 2017 年 ©Theo Jansen</p>
<p>■9</p>  <p>アイデアスケッチ ©Theo Jansen</p>	<p>■10</p>  <p>アイデアスケッチ ©Theo Jansen</p>	<p>■11</p>  <p>テオ・ヤンセン ©Theo Jansen</p>	<p>■12</p>  <p>チラシ画像 (キャプション・クレジット 不要)</p>